



(財) J K A 補助事業 平成20年度事業概要

1 補助事業の目的

超電導リニアによる中央新幹線計画が具体化する等、超電導技術の研究開発は実用化に向け急速に進展している。超電導応用技術は、エネルギー・電力分野、産業・輸送分野、診断・医療分野、情報・通信分野など幅広い分野において、従来の技術では果たし得なかった機器の実現や大幅な性能向上を可能にする革新的技術として早期実用化が期待されている。これらの機器の実用化は、幅広い分野の機械工業の発展に寄与できるほか、環境負荷低減・資源の有効活用といったエネルギー・環境問題にも資することから、早期の実用化に向けた更なる研究開発の加速が不可欠である。

本事業は、国内外における超電導技術研究・技術開発状況等に関する情報収集・分析結果の情報提供、国際シンポジウムや報告会の開催及び国際交流を推進することにより、世界的な超電導研究開発の円滑化、国際協力による産業振興への寄与、超電導技術の普及啓発を図ることを目的としている。さらに、Web を活用した超電導に関する蓄積データの公開・情報発信を行い、超電導関連の基礎研究促進や産業化への支援を図るものである。